2月 イエスのカリタス修道女会：宮崎志願院ニュース

暦の上での立春は過ぎましたが、春の訪れはまだまだ遠いようです。皆様におかれましては如何お過ごしですか。喜びに溢れた人には悪魔も近づけないといいますが、志願生にはインフルエンザも近寄らないようで、元気に勉学とゴッツ・ファミリー祭の準備に励んでいます。いつもお祈りありがとうございます。

今年は、ドン・ボスコ生誕２００周年に当たり、１月３１日は大きな喜びの時を過ごしました。志願生たちはドンボスコの「わたしがやります！」と「喜び」の精神、そしてカリタス会の「社会から小さくされた人達」のためにという祈りの方向性をもって、生活を聖化するよう励んでいます。

寒い日が続きます。どうぞお身体を大切に、お元気でお過ごしください。祈りのうちに。

シスター前田智恵美

ゴッツ・ファミリー祭に向けてダンスの練習

１月31日ドン・ボスコの祝日にビンゴ大会

この鬼と福、重くて
動かない…。ないわー！！

２月３日志願院恒例の闇豆まき